

記入例

別紙4

事業内容および収支予算書（スマート農業導入）

交付申請日を記入

令和 年 月 日

事業実施年度

令和 年度 竜王町魅力ある農業の創生事業補助金について、下記のとおり農業用機械の導入（スマート農業の導入）に取り組みます。

1. 実施主体の概要

氏名（法人名）	●●●●●
代表者名	●● ●● ※個人の場合は代表者の記入不要
住所（所在地）	蒲生郡竜王町大字小口3番地
電話番号	0748-58-3706
栽培作物	※該当するものすべてを選択すること。 <input checked="" type="checkbox"/> 水稲 <input type="checkbox"/> 麦 <input checked="" type="checkbox"/> 大豆 <input checked="" type="checkbox"/> 野菜 <input type="checkbox"/> 果樹 <input type="checkbox"/> その他（ ）

2. 取組内容

導入する機械等の種類	※該当する種類を1つ選択すること。 <input type="checkbox"/> 自動操縦システム（内蔵型トラクター含む） <input type="checkbox"/> リモコン草刈機・ロボット草刈機 <input checked="" type="checkbox"/> 農業用ドローン <input type="checkbox"/> 環境制御システム（モニタリング装置含む）	
導入する機械	メーカー	例) ●●●●(株)
	型式	例) ABC-100
導入予定時期	令和 6 年 6 月 30 日 頃	
事業費（予定）	税込 1,265,000 円（うち消費税 115,000 円）	

※いずれも付属品のみの導入は対象外です。

※1申請につき1台（1式）まで

3. 導入の目的・効果、作業等

作業内容	農薬散布・肥料散布
作業時期	令和6年7月～
導入の目的・効果	<p>※該当する項目すべてを選択すること。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 農作業の軽労化・省力化 ロボット技術等の活用により作業を自動化し負担の軽減・人手不足解消を目指す。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 農作業の効率化 AI解析等の活用により効率的な農作業を実現しコスト削減を目指す。</p> <p><input type="checkbox"/> 生産性の向上 作業自動化等により熟練農業者の技術を再現可能にし、一定の生産力を保つ。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ()</p>

4. 補助金の算出

	補助対象金額
購入に要する経費（税抜）の2分の1	575,000 円 (A)
補助上限額（1台あたり30万円以内）	300,000 円 (B)
(A) と (B) のいずれか低い額	300,000 円 (補助額)

税抜事業費×1/2

5. 収支予算書

収入		支出	
区分	本年度予算額	区分	本年度予算額
町補助金	300,000 円	スマート農業技術の導入に要する経費	1,265,000 円
自己資金	965,000 円	合計	1,265,000 円
合計	1,265,000 円		

算出した補助金額を記入

収入合計 = 支出合計 = 税込事業費

6. 添付書類

- (1) 機械カタログ（機械の規模、能力等が明記されていること）
- (2) 機械の金額がわかるもの（参考見積書、カタログ価格表等）

※次に該当する場合は事業の対象外となります。

- ・国または県事業で支援を受けた場合
- ・すでに所有している機械と同等以下の性能機械を導入する場合
- ・中古品を導入する場合
- ・汎用性の高いもの（パソコン、タブレット等）
- ・機械本体代以外の経費（月額利用料、登録料、工事費等）